

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度 弘前市みどりの審議会
開 催 年 月 日	令和5年9月25日(月)
開 始 ・ 終 了 時 刻	午後2時30分 から 午後3時 まで
開 催 場 所	弘前市緑の相談所 集会室
議 長 等 の 氏 名	勝川健三
出 席 者	勝川健三、川村正孝、上野和俊、栳沢睦子、幸山忠勝、 斎藤嘉次雄、清野優美子、堀内弦
欠 席 者	廣田寛央
事 務 局 職 員 の 職 氏 名	都市整備部部長 小山内孝紀 公園緑地課課長 土岐康之、課長補佐 鳴海淳、 主幹兼事業係長 小山内渉、主幹兼管理係長 成田一成、 主幹 橋場真紀子、総括主査 海老名雄次、主査 三浦渉、 主事 木村敬哉
会 議 の 議 題	組織会 案件1 保存樹木の指定解除の承認について(保存樹木第8号) 報告事項 (1) 大成小学校桜プロジェクトについて(保存樹木第5号) (2) クリ樹勢強化について(保存樹木第28号)
会 議 結 果	・会長に勝川健三委員を選出し、職務代理者に川村正孝委員を 指名した。 ・案件1 保存樹木の指定解除を承認した。 ・報告事項について内容の確認を行った。
会 議 資 料 の 名 称	案件1 保存樹木の指定解除、弘前市保存樹木等指定一覧 報告1 大成小学校桜プロジェクトについて 報告2 クリ樹勢強化について
会 議 内 容	案件1 保存樹木の指定解除の承認について(保存樹木第8号) 事務局：対象の樹木は、平成3年2月19日に指定した、成田 家ヒメコマツとなります。神明宮設立とともに藩主より 拝領し地植えしたものと伝えられる貴重な樹木としてお りますが、現所有者が土地を更地にして売却するにあたり、 指定解除の申請があったものです。なお、現地確認 したところ樹木は伏臥した根元に亀裂があり枝葉は全て 枯れている状態で、回復の見込みもないことから指定解

除したいと考えております。

—異議なし—

議 長：異議なしとのことにより、原案どおり決めます。

(1) 大成小学校桜プロジェクトについて(保存樹木第5号)

委 員：当初3年間のプロジェクトということで、少し寂しさを感じたが、今も継続しており嬉しいことです。ところで剪定作業はどのように進めているのか。

事務局：剪定作業は、学校から連絡を受けた教育委員会が対応しています。市内の各小学校から要望があり順番に対応しているため、すぐには剪定できない状況ですが、歩行の邪魔になる枝については、過去2回剪定作業が行われております。

委 員：過去2回というのは、いつからか。

事務局：桜保存プロジェクト終了後からです。

委 員：薬剤散布について、桜は特に病害虫の発生が多いが、同じく教育委員会で散布しているのか。

事務局：薬剤散布に関しては、各学校から直接、業者へ手配をしており、各学校の予算の範囲内で、アメリカシロヒトリの対策をしていると聞いております。

委 員：桜の樹齢はどれくらいか。

事務局：昭和3年の富田火災により喪失し、明確な記録は残っていませんが、今現存する36本のソメイヨシノのうち、殆どは80年位の樹齢となっております。その中に補植されたものと思われる樹木の幹が少し細いものも含まれております。

(2) クリ樹勢強化について(保存樹木第28号)

議 長：令和4年9月にふるさとの名木保護・保全事業を活用し樹勢強化が行われたということだが、その後の状況を分かる範囲で教えていただければと思います。

	<p>事務局：令和5年9月23日に現地確認を行っておりますが、樹木の形は大きくは変わっておりませんでした。今夏の暑さにより、樹勢が弱くなっているのか、枯れ枝まではなっておりませんが、少し茶色い枯れ葉を散見しました。クリの実の付き具合も少し良くない印象でした。</p>
その他必要事項	会議 公開